

経営体の概要

- ・所在地:愛知県岡崎市
- ・経営体名:K (家族経営)
- ・栽培作物:ナス
- ・作付面積:24a (技術導入面積は12a)
- ・労働力:家族3.5名 (令和6年5月現在)

導入技術

- ・あぐりログ ((株)IT工房Z製)
- ・プロファイnder ((株)誠和製)
- ・施設内の温度、湿度、CO₂濃度等をモニタリング。
- ・あぐりログのモニタリングデータは、クラウドに蓄積され、産地グループ内及び普及指導員、JA職員ともスマホやPCで共有し活用。

導入経緯

- 先進産地におけるCO₂施用による増収技術に関心を持っていたところ、平成26年度に、JAあいち経済連からプロファイnderとCO₂施用装置の導入と調査ほ設置の依頼を受けた。
- 平成28年度には、安価でいつでもどこでもモニタリングできるシステムとして、あぐりログを導入した。

取組の特徴・効果

- 調査対象農家含む7人が、愛知県事業「あいち型植物工場推進事業」によるあぐりログの導入に合わせて、ICTを活用した産地研究グループを組織化した。
- 栽培期間中、月に1回程度開催される産地研究会へ参加し、産地グループ員間でモニタリングデータや生育データ等を比較検討し、栽培管理の改善に努めた。
- 施設内環境制御に合わせて、変温管理、肥培管理、整枝剪定技術も改善した。
- 技術改善を積み重ねることによって、技術を導入した平成26年度作の単収約19t/10aが、令和元年度作約24t/10a(126%)、令和3年度28t/10a(147%)に増収した。
- 産地ではナス新規就農者の確保・育成を進めており、K経営体も研修生の指導を通して産地の活性化に貢献している。



産地グループで導入が進むあぐりログ

温室内で、普及指導員（左）とタブレットで施設内環境を確認するK氏（右）